



日々の安心を支える 公共サービスの充実も！

「何でもない日常」も、誰かの仕事でできている

公共サービスは、地域の住民の日常生活を支えるために、医療や福祉、子育て、交通、清掃、水道・ガス、消防などをはじめ、多岐にわたって提供されています。しかし、その地域に応じた多様な公共サービスを提供していくためには、その裏付けとなる財源が必要であり、地方財政を充実させていくことが重要です！そのため、自治労はより良い地域の未来を創る財源の確保に取り組んでいます！



地域で使えるお金（地方財政）が増えれば私たちの生活は豊かになります！

命を守るために

頻発化する自然災害や
火事などの万が一に備えて、
消防や自然災害対応
体制の充実を！



人を支える、人を育てる

安全で安心して利用できる
保育環境の整備や、
福祉サービスの充実にもけた
財源の確保を！



安心の地域医療体制を

安心した生活のための地域
医療と公衆衛生体制の充実と、
いざという時に迅速に
対応できる救急体制の
確立にむけて！



暮らしやすい街づくり

ごみ収集、学校給食の提供、
道路維持管理など
多岐にわたり生活を
支える公共サービスの
維持・拡充を！



安心・安全の ライフライン のために

生活に密接に関連した水道・下
水道・公共ガス・発電事業など
ライフライン維持にむけて！



地域公共交通の確立

いつでもどこでも
利用できる
地域公共交通を確立し、
地域住民の移動手段の
確保を！



多様なニーズに対応した公共サービスの維持・拡充にむけ、財源を確保しよう！



全日本自治団体労働組合



日々の安心を支える 公共サービスの充実も！

地域を支える公共サービスの担い手の確保を！

多様化する住民ニーズに加えて、近年頻発する地震や大雨などの自然災害への対応など、地域の住民の日常生活を支える公共サービスが果たす役割は大きくなっています。

地域で暮らす皆さんが安心して日々の生活を過ごすために、多様化するニーズに対応した公共サービスの維持・拡充と、それを支える人員の確保、労働条件等の改善が不可欠です。

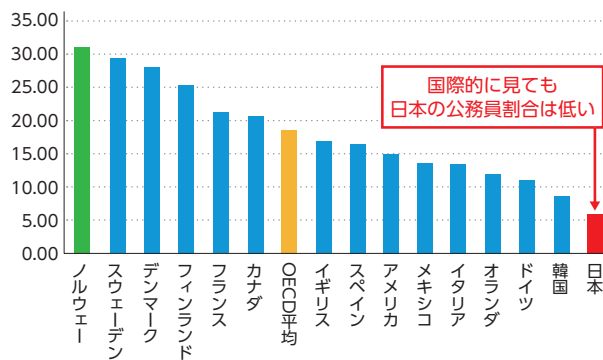
より良い地域の未来を創るためには、あなたの力が必要です！ご協力をお願いします！



01. 全就業者に占める公務員の割合の 国際比較(2021年)

先進国を中心としたOECD（経済協力開発機構）
というグループの中でも

**日本の公務員の割合は他国と比較して
圧倒的に低いんだね！**

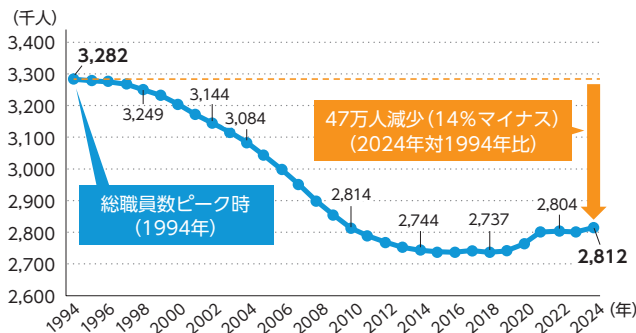


出所：OECD「Government at a Glance 2023」より自治労作成

02. 地方公共団体の総職員数の推移

地方公共団体の総職員数は1994年をピーク
に、徐々に減らされ続け、近年は減らし過
ぎてしまったことから微増したものの、

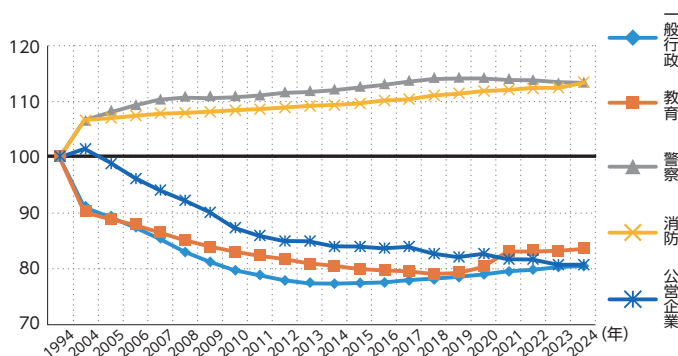
**ピーク時から
約47万人も減少しているよ！**



出所：総務省「地方公共団体定員管理調査(2024)」より自治労作成

03. 部門別職員数の推移 (1994年を100とした場合)

この30年で警察・消防は増えているけど、
住民サービスを支える一般行政(清掃等含む)
や、子どもの教育に関わる職員(給食等含む)
は**足りていないね。ライフラインを支える
公営企業職員にいたっては減っているよ！**



出所：総務省「地方公共団体定員管理調査(2024)」より自治労作成

